

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第4328270号
(P4328270)

(45) 発行日 平成21年9月9日(2009.9.9)

(24) 登録日 平成21年6月19日(2009.6.19)

(51) Int. Cl. F 1
B 4 2 D 1/08 (2006.01) B 4 2 D 1/08 A

請求項の数 2 (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2004-225961 (P2004-225961)	(73) 特許権者	397014271 株式会社スタジオアリス
(22) 出願日	平成16年8月2日(2004.8.2)		大阪府大阪市北区梅田一丁目8番17号
(65) 公開番号	特開2006-43967 (P2006-43967A)	(74) 代理人	100087767 弁理士 西川 恵清
(43) 公開日	平成18年2月16日(2006.2.16)		
審査請求日	平成16年8月2日(2004.8.2)	(74) 代理人	100085604 弁理士 森 厚夫
審判番号	不服2007-2294 (P2007-2294/J1)	(72) 発明者	本村 昌次 大阪市北区梅田一丁目8番17号 株式会 社スタジオアリス内
審判請求日	平成19年1月18日(2007.1.18)		
		合議体	
		審判長	稲積 義登
		審判官	右田 昌士
		審判官	吉野 公夫

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 アルバム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

写真等を焼き付けた印画紙の裏面に、その中央部で上下に互る所定の間隔をあけて一対の台紙を貼着し、この印画紙をその中央部で表側に谷折りし、この谷折りした複数の印画紙を重ねて台紙同士を貼着して印画紙積層体を形成し、表紙の背表紙部を印画紙積層体の各谷折り部に非接触状態で対向する状態にして覆うように配置し、表紙の表表紙部及び裏表紙部を印画紙積層体の表側及び裏側の台紙にそれぞれ貼着したことを特徴とするアルバム。

【請求項2】

印画紙の表面に全面に互って透明フィルムを貼着したことを特徴とする請求項1記載のアルバム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、アルバムに関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来、アルバムは、表紙の表表紙部と裏表紙部とにそれぞれ見返しを貼着し、この1対の見返しの間に表裏面に写真を貼着可能な紙葉を重ねて配置し、各紙葉と1対の見返しとをビス止めなどで連結することで形成されている(たとえば、特許文献1参照)。

10

20

【 0 0 0 3 】

しかし、この種のアルバムでは、紙葉を見開いたときには見開きページの間隙に隙間ができるため、近年の多様化する写真サイズや写真構成の要求に応じることができなくなっている。つまり、見開きページに互って連続するような写真を分割せずに連続させて収めることなどはできないものであった。また、アルバムの形成作業にあってもビス止めなどの煩雑な作業が必要となり、その生産性も良好とは言えないものであった。

【特許文献 1】特開 2 0 0 3 - 1 7 0 6 7 5 号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 0 4 】

本発明は上記の従来の問題点に鑑みて発明を為したものであって、見開きページに互るような写真も収納可能で且つその生産性も良好なアルバムを提供することを課題とするものである。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 5 】

上記課題を解決するために本発明の請求項 1 に係るアルバムは、写真等を焼き付けた印画紙 2 の裏面に、その中央部で上下に互る所定の間隔 3 をあけて一对の台紙 4 を貼着し、この印画紙 2 をその中央部で表側に谷折りし、この谷折りした複数の印画紙 2 を重ねて台紙 4 同士を貼着して印画紙積層体 1 を形成し、表紙 7 の背表紙部 9 を印画紙積層体 1 の各谷折り部 6 に非接触状態で対向する状態にして覆うように配置し、表紙 7 の表表紙部 8 及び裏表紙部 1 0 を印画紙積層体 1 の表側及び裏側の台紙 4 にそれぞれ貼着したことを特徴とする。これによると、印画紙積層体 1 の見開き状に連続する印画紙 2 に写真 1 1 を見開きページに互って分割せずに連続するように収めることができる。また、印画紙積層体 1 の形成作業や印画紙積層体 1 の表紙 7 への綴込み作業は一貫して台紙 4 の貼着作業によって行うのでアルバム A の生産性を向上できる。

【 0 0 0 6 】

また、請求項 2 に係るアルバムは、請求項 1 において、印画紙 2 の表面に全面に互って透明フィルム 5 を貼着したことを特徴とする。これによると、透明フィルム 5 によって印画紙 2 の保護と谷折り部 6 の補強とを同時に施すことができる。

【発明の効果】

【 0 0 0 7 】

本発明は、写真等を焼き付けた印画紙の裏面に、その中央部で上下に互る所定の間隔をあけて一对の台紙を貼着し、この印画紙をその中央部で表側に谷折りし、この谷折りした複数の印画紙を重ねて台紙同士を貼着して印画紙積層体を形成しているため、印画紙積層体の見開き状に連続した印画紙に対し見開きページに互る写真を分割せずに収めることができ、つまり写真等からなる図柄を見開きページ全体に自由に収めることができ、アルバムの高意匠化を図り得る効果を有しているものであり、また、表紙の背表紙部を印画紙積層体の各谷折り部を覆うように配置し、表紙の表表紙部及び裏表紙部を印画紙積層体の表側及び裏側の台紙にそれぞれ貼着してアルバムが形成されているので、印画紙積層体の形成作業や印画紙積層体の表紙への綴込み作業は一貫して台紙の貼着作業によって行うことができ、アルバムの生産性を向上できる効果を有している。更に言うと、表面に写真等が焼き付けられた印画紙をそのままページ用の紙葉として用いているから、見開きページに互る写真等の図柄の有る無しにかかわらず各谷折り部の折り曲げ易さを均一にさせる効果も有しており、また、印画紙の有する比較的強い強度に加えて谷折り部のリブ効果によって、ページを繰るときに負荷のかかる谷折り部に比較的強い強度を確保させて、アルバムの強度確保を簡単に図り得る効果も有している。

【発明を実施するための最良の形態】

【 0 0 0 8 】

図 1 , 2 のように、本例のアルバム A は、複数枚の印画紙 2 を折り重ねて形成した印画紙積層体 1 を表紙 7 に綴じ込むことで形成されている。ここで、印画紙 2 はその表面に写

10

20

30

40

50

真や絵柄等の図柄が焼き付けられた感光紙であり、この表面には防水性や紫外線などの耐候性を向上させて表面保護を図るPP加工が施されている。つまり、図3のように、印画紙2の表面全体にはポリプロピレンなどの透明フィルム5がラミネート処理にて貼着されている。また、印画紙2の裏面には、左右方向の中央部に上下に互る間隔3をあけて一对の台紙4が貼着されている。詳しくは、この一对の台紙4は同サイズの厚紙であり、間隔3を残して印画紙2の裏面全面に貼着されていて印画紙2の予期せぬ折れなどが防止されている。そして、この印画紙2は、図4のように、一对の台紙4間の間隔3である左右方向の中央部分で表側に2つに谷折りされる。なお、印画紙2への一对の台紙4の貼着作業と印画紙2の谷折り作業との作業順番は任意である。ここで、印画紙2の谷折り箇所は便宜上、谷折り部6と称する。

10

【0009】

そして、図4のように、この谷折りされた複数枚の印画紙2を向きを合わせて上下に重ねたときには、上下で重なり合う印画紙2の間では台紙4が対向配置されるのであり、この対向する台紙4同士を貼り合わせることで複数枚の印画紙2が折り重なって連結された印画紙積層体1が形成される。このように、印画紙積層体1の形成作業は位置合わせの行い易い対向する台紙4同士の貼着作業にて行われるので、寸法精度の良好な印画紙積層体1の安定形成が可能にされている。なお、この印画紙積層体1における表側の面や裏側の面にはそれぞれ台紙4が確実に位置するようになっている。また、表紙7は、表表紙部8、背表紙部9及び裏表紙部10を折曲げ自在に連設して形成されている。本例の表表紙部8及び裏表紙部10には、アルバムAを開き易くすることを期して、背表紙部9との連結部位の近傍位置に上下に互る溝12がそれぞれ刻設されている。

20

【0010】

そして、この表紙7は、図5のように、その背表紙部9を印画紙積層体1の背部となる各谷折り部6に覆わせるようにし、その表表紙部8及び裏表紙部10を印画紙積層体1の表側及び裏側を覆わせるようにして配置されるのであり、表表紙部8及び裏表紙部10を印画紙積層体1の表側及び裏側の台紙4にそれぞれ貼着することで、印画紙積層体1が表紙7に綴じ込まれてアルバムAが形成されている。詳しくは、このアルバムAにあって、印画紙積層体1における各印画紙2の台紙4の谷折り部6側の端部は表紙7の表表紙部8及び裏表紙部10の各溝12よりも背表紙部9側の位置に位置され、また各印画紙2の谷折り部6は背表紙部9に非接触状態で対向した状態とされている。しかして、ページを見開くようにしたときには背表紙部9に対して表表紙部8や裏表紙部10はそれぞれ溝12から折り曲げられて谷折り部6の背表紙部9への干渉を防止してアルバムAのページの見開きを容易にしているのである。なお、図示はしないが印画紙積層体1の各谷折り部6には花布を付着させて装飾を施し、アルバムAに高級感をもたせることも好ましい。

30

【0011】

上記構成のアルバムAにあっては、図2のように、ページを繰って見開いたときには見開きページに互る一枚の印画紙2が現出される。したがって、見開きページに跨って連続するような写真11等の図柄でもこの印画紙2の表面に自由に収めることができるのである。つまり、背景技術で示した一般のアルバムAでは見開きページの間紙葉間の隙間があるから、見開きページに互るような写真11は上記隙間に対応する部位で2つに分割しなければならなくてその体裁上実質的には収めることはできないものであったが、本例のアルバムAでは上記のように見開きページに互るような写真11等の図柄も分割せずに体裁良く収めることが可能にされているのであり、見開きページ全体を自由に使用して写真11等の図柄を表現させることができ、アルバムAの高意匠化を図ることができるのである。殊に、本例のアルバムAは、アルバムAに収める写真11に比較的サイズの大きな集合写真やパノラマサイズの写真を含むような場合に、上記写真11を見開きページに互って収納できる効果を有効に発揮できるものである。

40

【0012】

また、本例のアルバムAでは、表面に写真11等が焼き付けられた所定寸法の印画紙2をそのままページ用の紙葉として用いており、これによると、見開きページに互る写真1

50

1等の図柄の有る無しにかかわらず各谷折り部6の折り曲げ易さを略均一にさせることができ、また、印画紙2の有する比較的強い強度に加えて谷折り部6のリブ効果によってページを繰るときに負荷のかかる谷折り部6に比較的強い強度を確保させて、アルバムAの強度確保が簡単に図られているのである。更に言うと、印画紙2の表面には全面に互って焼き付けられた写真11等の図柄に対する防水等の保護を図るための透明フィルム5が貼着されているが、この透明フィルム5によっても上記ページを繰るときに谷折り部6への負荷に対する強度が向上されているのであり、アルバムAの強度向上が図られているのである。

【0013】

また、本例のアルバムAでは、アルバムAの形成にかかる印画紙積層体1の形成作業や印画紙積層体1の表紙7への綴込み作業が一貫して台紙4の貼着作業によって行われており、つまりこのようにアルバムAの形成作業が台紙4の貼着作業といった作業に統一されたことから、アルバムAの形成作業の単純化が図られて、アルバムAの生産性の向上が図られているのである。詳しくは、背景技術の項で示した一般のアルバムAでは表紙7に紙葉を綴じ込む際にはビス止め等の綴じ込み作業に特有の煩雑な作業が必要とされているのに対し、本例のアルバムAではこの表紙7への紙葉の綴込み作業に特有のビス止め等の煩雑な作業が必要とされず、代わりに紙葉の形成作業(印画紙2への台紙4の貼着)と同じ台紙4の貼着作業によって表紙7への紙葉の綴込み作業(印画紙積層体1の表紙7への綴込み作業)が行われており、このようにアルバムAの形成作業が一貫した台紙4の貼着作業によって行われたことでアルバムAの形成作業の大幅に単純化され、アルバムAの生産性の向上が図られているのである。また、本例の一貫した台紙4の貼着作業により形成されたアルバムにあっては、印画紙積層体1を間に挟んで表表紙部8と裏表紙部10とを近接させるようにプレスすることで、台紙4の印画紙2への貼着及び印画紙積層体1の表裏面側の台紙4の表紙7への貼着の仕上げを一気に行うことができることから、仕上げ作業の簡略化も図られて、アルバムAの生産性の向上が図られているのである。

【0014】

更に言うと、本例のアルバムAでは、印画紙2への一对の台紙4の貼着作業は印画紙積層体1を構成する全ての印画紙2に対して同じ要領で例外無く行われている。これによると、印画紙2への一对の台紙4の貼着作業の画一化が図られて作業機械の導入などにも有利な作業の単純化が図られており、アルバムAの生産性の向上に寄与している。また、これによると、印画紙2の重ねる順番にかかわらず印画紙積層体1の表側の面及び裏側の面には必ず台紙4を位置させることが可能とされており、印画紙積層体1の形成からこの印画紙積層体1の表紙7への綴込み作業へのスムーズな移行が可能であってアルバムAの形成作業の流れに支障をきたすことがないようにされている。したがって、印画紙2に台紙4を貼着した後でも印画紙積層体1の形成前であれば、アルバムAの形成作業の流れに支障をきたすことがなく印画紙2の重ねる順番を如何ようにも変更可能であり、顧客による突然のアルバムAの写真構成等の変更要求に対しても容易に対処できるといった利点も有しているのである。

【図面の簡単な説明】

【0015】

【図1】本発明の実施の形態の例のアルバムの要部の斜視図である。

【図2】同上のアルバムの全体斜視図である。

【図3】同上の印画紙への透明フィルム及び一对の台紙の貼着を説明する説明図である。

【図4】同上の印画紙積層体の形成作業を説明する説明図である。

【図5】同上の印画紙積層体の表紙への綴込み作業を説明する説明図である。

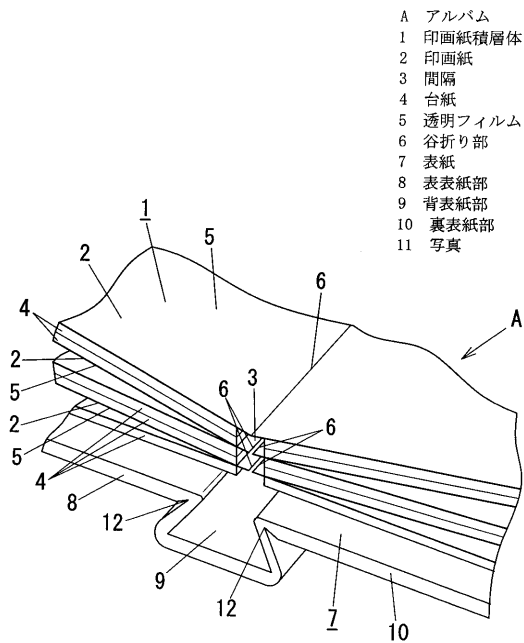
【符号の説明】

【0016】

- A アルバム
- 1 印画紙積層体
- 2 印画紙

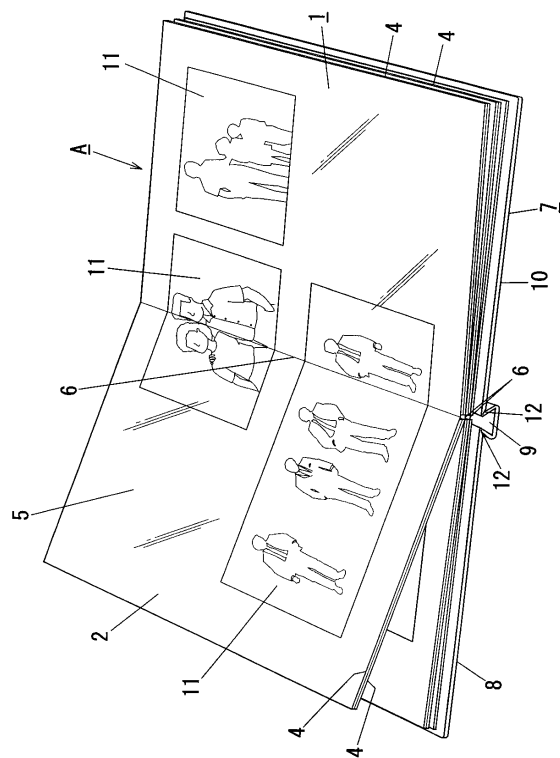
- 3 間隔
- 4 台紙
- 5 透明フィルム
- 6 谷折り部
- 7 表紙
- 8 表表紙部
- 9 背表紙部
- 10 裏表紙部
- 11 写真

【図1】



- A アルバム
- 1 印画紙積層体
- 2 印画紙
- 3 間隔
- 4 台紙
- 5 透明フィルム
- 6 谷折り部
- 7 表紙
- 8 表表紙部
- 9 背表紙部
- 10 裏表紙部
- 11 写真

【図2】



フロントページの続き

(56)参考文献 特開2003-300389号公報
特開平9-327983号公報
特開平5-127354号公報
特開2003-170675号公報

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
B42D1/08